

《第60号》

令和7年4月号

図書館  
だより

# 来<sup>ら</sup>ぶらり

回覧



電子版  
「来ぶらり」は  
こちらから▶  
ダウンロード  
できます。

<毎月第3日曜日は家庭読書の日>



ラフさんと発見 テータで深掘り  
かみのやまの西洋ナシ展 (令和6年4~5月)



松田博日本画展 (令和6年6~7月)



かみのやま草屋根プロジェクト (令和6年8~9月)



ラフさんと体験!  
“かみのやま色”の絵具(インク)を作ろう!

わくわく  
探しに  
図書館へ!



茅で雪の結晶づくり



県内在住の小説家たち (令和6年10~11月)



「まなび」「ふるさと」「いきがい」をもった  
上山の子どもの育成~令和6年度 上市市学校教育全体構想~  
(令和6年12月~令和7年1月)



カッタカッターのカッタカッタ! 温泉むすめ®かみのやま展  
(令和7年2~3月)

~ 図書館から見る かみのやまの四季 ~



上山城を望む(春)



大平山西南方夕映え(夏)



三吉山と風の月(秋)



初冬の蔵王連峰(冬)

## 貴重な郷土資料のご寄贈ありがとうございます

この度、市民の方より、

◆映画『山びこ学校』の脚本(原本)  
(八木保太郎プロダクション・日本教職員組合制作/1952年公開)

◆『郷土ニ立脚セル山元村教育』(出版年不明)

◆『明治の山元学校』(1974年発行)  
※上山市立山元小学校・中学校創立90周年記念として発行。

などの貴重な郷土資料をご寄贈いただきました。

今回ご寄贈いただいた資料は、図書館に寄せられる  
レファレンス(調査相談)の参考文献に活用させていただきます。

上山市立図書館では、郷土資料の収集・保存に努めております。  
記念誌などの郷土に関連した資料をお持ちの方は、ぜひご協力ください。



## 名作映画鑑賞会 令和7年度 上映スケジュール

映画を愛するみなさまに図書館がおくる、名作・話題作の上映会です。  
毎回、映画の関連図書も展示しますのでお楽しみに！

**毎月第3日曜日 午後2時～ 視聴覚室にて 申込不要！入場無料！**

4/20 スキャンダル  
(2019年/アメリカ・カナダ) 109分

5/18 映画 深夜食堂  
(2015年/日本) 119分

6/15 ビリーブ - 未来への大逆転 -  
(2018年/アメリカ) 120分

7/20 紙屋悦子の青春  
(2006年/日本) 111分

8/17 かがみの孤城  
(2022年/日本) 116分

9/21 グリーンブック  
(2018年/アメリカ) 130分

10/19 永遠の門 - ゴッホの見た未来 -  
(2018年/イギリス・フランス・アメリカ) 112分

11/16 愛する人に伝える言葉  
(2021年/フランス) 122分

12/21 グランド・ホテル  
(1932年/アメリカ) 112分

1/18 スラムドッグ\$ミリオネア  
(2008年/イギリス) 120分

2/15 コーリア愛のプラハ  
(1996年/チェコ・イギリス・フランス) 111分

3/15 浪江消防団物語「無念」  
(2016年/日本) 54分



# 図書館の未来形？

上山市立図書館館長 岩井 哲

私たちは図書館利用の心構えとして次のようなことを守ってきました。〈静かに！〉そして〈館内飲食禁止！〉です。このふたつの心構えを軸に、さらに様々な利用規約も列挙されているわけです。なぜなら図書館は読書、研究の場であるからというものでした。その原則を破れば、他の利用者の快適性を阻害してしまうと考えていたからに違いありません。わたしの中でも確かにこれらの心構えは当然のこととして最近まで疑われることはありませんでした。

ところがびっくりです。近年、未来形の図書館が続々と出現しているのです。

新潟県長岡市に新設された図書館（ミライエ長岡）は、これまでの観念を打破し、新たな交流スペースとして颯爽と登場したのです。

休日を利用して現地を訪れてみると、まず「飲食OK、会話OK、撮影OK」のポスターに目が奪われました。

何気ないことのように思えますが、従来の図書館ではほぼ「ダメ！」とされていることなのです。

周囲を観察していると、まず若い人たちの多さが目立ちます。食事している人、グループで和気あいあい歓談している人たちが方々に散見され、いずれも

これまでの図書館ではみられない光景がひろがっていました。書架配置も「0（総記）～9（文学）」の日本十進分類法によるものではなく、「日々の暮らし」「物語と言葉」「働く」「食べる」等々、私たちの生活感覚に寄り添った分かり易い配置になっているのです。

どうしてこのようなことが出来るのだろう。「飲食OK、会話OK、撮影OK」については、そもそもハードウェアに対する考え方が従来の図書館建設とコンセプトが違っていて、交流ゾーン、静読室の設置、カフェの併設と、最初から多様性を担保出来るゾーン構成になっているのです。また配架についてはICタグのフル活用によって返却作業をコントロールしているように思われました。

このような傾向は、長岡市立図書館ほど徹底されていませんが、近隣の酒田市「ミライエ」、東根市「まなびあテラス」、長井市「くるんと」などにも、似たような理念と方向性を感じることができます。それらはきっと図書館のそう遠くない未来形を示しているように思えてなりません。



「子どもの読書への関心を高め、豊かな心と言葉を育てることを目的に定期開催している催しです。ちょっとのぞいてみませんか？」

## よみきかせ

第1・第2・第4土曜日 午前10時30分～11時30分

よみきかせボランティアが活躍しています。お家でのよみきかせや絵本の選び方の参考にも。



## おはなし会 (スプーンの会)

開催日はHPでご確認ください。

- ・毎月1回（午前11時～11時40分）
- ・春・夏・冬にはスペシャルな「つどい」

大型絵本、紙芝居、手遊びなど、小さなお子さんでも自然に本の世界へ誘われます。



## 日本語・英語 よみきかせ

第3土曜日 午前10時30分～11時30分

同じ本を日本語と英語でよみきかせします。小さなお子さんから中学生まで楽しめます。

「図書館ボランティア」を随時募集しております。

◇よみきかせ（日本語または英語）

◇本の修理 ◇書架整理 など

ご興味のある方は図書館までご連絡ください。





# 郷土資料紹介

著者が上山市在住・出身、または上山に関する内容の資料です。



『月影の乙女』  
乾石智子／著（市内在住）  
東京創元社  
2024年10月発行  
分類 913.6シ



『鯨鯨の鯨にかく』  
山川徹／著（市内出身）  
小学館  
2024年10月発行  
分類 664.9ヤ



『蔵王開拓』  
- 先人達が挑んだ巨大なる坂道 -  
枝松茂樹／編・発行（市内在住）  
2024年6月発行  
分類 K611.2サ



『ひまりとふしぎなあの子』  
深山さくら／作（市内出身）  
北沢優子／絵  
岩崎書店  
2024年10月発行  
分類 913.6ミ



『蔵王開拓』  
- 先人達が切り開いた開拓地の今 -  
枝松茂樹／編・発行（市内在住）  
2024年10月発行  
分類 K611.2サ



『設立70周年  
郷土史研究会のあゆみ』  
上山郷土史研究編集委員会／編  
上山郷土史研究会  
2024年10月発行  
分類 K212.5キ



『戦国怪獣記ライゴラ 1』  
〈ヤングチャンピオン・コミックス〉  
星野泰視／作画（市内出身）  
志名坂高次／原作 丸山浩／怪獣デザイン協力  
秋田書店  
2024年10月発行  
分類 726.1ホ

館内には、  
「今を生きる  
郷土ゆかりの文筆家」  
コーナーもありますので、  
ぜひチェックしてください！

## 令和7年度 新規購入雑誌



### 図書館利用案内



- 開館時間：午前9時～午後7時  
※祝日は午後4時30分閉館。
- 休館日：毎週水曜日、振替休日、12月28日～1月4日  
※振替休日と水曜日が重なった場合は翌日も休館。

上山市立図書館  
ホームページ



上山市立図書館  
Facebook



発行／上山市立図書館 上山市二日町10番25号  
TEL 023-677-0850 <https://www.kaminoyama-lib.jp>